

# 令和3年度 農作物病虫害発生予察6月月報

令和3年(2021年) 7月2日  
山口県病虫害防除所

## I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
6.1	21.3	21.2	0.1	26.1	26.8	△ 0.7	16.6	16.1	0.5
6.2	24.0	21.8	2.2	30.9	27.3	3.6	18.1	17.1	1.0
6.3	23.8	22.3	1.5	27.0	27.7	△ 0.7	21.7	17.9	3.8
6.4	23.3	22.8	0.5	28.5	27.9	0.6	19.3	18.8	0.5
6.5	24.3	23.3	1.0	31.4	28.1	3.3	18.7	19.6	△ 0.9
6.6	24.6	24.0	0.6	29.8	28.5	1.3	21.0	20.5	0.5
平均・計	23.6	22.6	1.0	29.0	27.7	1.2	19.2	18.3	0.9
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
6.1	117.5	25.0	92.5	17.2	30.0	△ 12.8			
6.2	0.0	29.1	△ 29.1	49.5	27.7	21.8			
6.3	1.5	37.4	△ 35.9	4.0	25.5	△ 21.5			
6.4	72.5	52.4	20.1	25.6	22.8	2.8			
6.5	0.0	67.8	△ 67.8	47.2	19.2	28.0			
6.6	13.5	79.2	△ 65.7	15.6	16.8	△ 1.2			
平均・計	205.0	290.9	△ 85.9	159.1	142.0	17.1			

## II 作物の生育状況

- (1) イネ : 草丈はやや長く、茎数もやや多い。生育は概ね順調に推移している。
- (2) カンキツ : 着花量が多かったことや寒波による樹勢低下、5～6月の日照不足などにより、一次生理落果は平年に比べて多い。
- (3) ナシ : 果実は平年に比べ大きく、生育は10日～2週間程度早く進んでいる。

### Ⅲ 病害虫の発生状況

#### 1 普通作物

2021年6月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ いもち病 (葉いもち) 中旬調査ほ場数:73 下旬調査ほ場数:84	補植用苗における発生は、確認されていない(平年初発生6月15日)。 本田での初発生は、6月14日(平年6月26日)に岩国市で認められ、平年に比べ早かった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.4%(平年0.3%)、発病株率0.7%(平年0.0%)、発病度0.3(平年0.0)、1000株調査の発生ほ場率1.4%(平年0.3%)、発病株率0.9%(平年0.0%)で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.4%)、発病株率0%(平年0.0%)、発病度0(平年0.0)、1000株調査の発生ほ場率0%(平年0.7%)、発病株率0%(平年0.0%)で平年並みであった。	岩国市	少 231
ばか苗病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.0%)、発病株率0%(平年0.0%)で平年並みであった。 萩市の巡回調査ほ場において、番外で発生が認められた。	萩市	少 1
縞葉枯病 萎縮病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
ツマグロヨコバイ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率4.1%(平年3.2%)、0.04頭/10株(平年0.02頭/10株)で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率4.8%(平年10.7%)、10株当たり虫数0.1頭(平年0.2頭)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 924
ヒメトビウンカ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率9.6%(平年2.9%)、0.20頭/10株(平年0.03頭/10株)で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3%(平年8.8%)、10株当たり虫数0.1頭(平年0.3頭)で平年並みであった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率22.5%(平年20.6%)、1ほ場当たり虫数0.4頭(平年0.5頭)で平年並みであった。	県内全域	少 1,617

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ セジロウンカ	予察灯における誘殺数(4か所、5月29日～6月28日合計)は0頭(平年46.4頭)で平年に比べ少なかった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年2.4%)、0頭/10株(平年0.02頭/10株)で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年15.6%)、10株当たり虫数0頭(平年0.5頭)で平年に比べ少なかった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率1.3%(平年18.4%)、1ほ場当たり虫数0.0頭(平年0.7頭)で平年に比べやや少なかった。	—	—
トビイロウンカ	6月30日現在、確認されていない(平年初確認7月10日)。 予察灯における誘殺数(4か所、5月29日～6月28日合計)は0頭(平年0.1頭)で平年並みであった。 中旬及び下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率0%(平年0.0%)、1ほ場当たり虫数0頭(平年0.0頭)で平年並みであった。	—	—
コブノメイガ	6月30日現在、確認されていない(平年初確認7月1日)。 6月6～30日の山口市大内のフェロモントラップによる誘殺数は、0頭(平年1.8頭)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では発生ほ場率0%(平年0.1%)、被害株率0%(平年0.0%)で平年並みであった。	—	—
イチモンジセセリ (イネツトムシ)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年6.3%)、10株当たりつと数0(平年0.1)で平年に比べ少なかった。	—	—
イネミズゾウムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率46.6%(平年24.3%)、被害度3.6(平年1.8)で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率36.9%(平年26.1%)、被害度1.8(平年1.7)で平年並みであった。	県内全域	中 924 少 6,930 計 7,854

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ イネゾウムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.4% (平年7.8%)、被害株率3.3% (平年1.3%) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.7% (平年11.1%)、被害株率2.1% (平年1.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	甚 231 中 231 少 2,310 計 2,772
フタオビコヤガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.1%)、株当たり虫数0頭 (平年0.0頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.6%)、株当たり虫数0頭 (平年0.0頭) で平年並みであった。	—	—
イネカラバエ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率13.7% (平年0.1%)、被害株率1.3% (平年0.0%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.0% (平年0.5%)、被害株率0.7% (平年0.0%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少 2,310
ニカメイガ	予察灯による誘殺はなく、平年並みであった。	—	—
イネドロオイムシ	中旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.1%)、被害度0 (平年0.0) で平年並みであった。	—	—
斑点米カメムシ類	予察灯における誘殺数(4か所、5月25日～6月26日合計) は、イネカメムシは1頭 (平年0.1頭) で平年に比べ多く、クモヘリカメムシは3頭 (平年2.7頭) で平年に比べやや多く、アカスジカスミカメは70頭 (平年163.7頭)、アカヒゲホソミドリカスミカメは44頭 (平年42.5頭)、ミナミアオカメムシは0頭 (平年2.6頭)、アオクサカメムシは1頭 (平年0.9頭) で平年並みであった。 柳井市、山口市の極早期栽培地域のイネ科雑草地における1か所あたり20回すくい取り調査では、アカスジカスミカメは69.6頭 (平年64.2頭)、ホソハリカメムシは6.4頭 (平年4.6頭)、シラホシカメムシは0.8頭 (平年1.7頭)、クモヘリカメムシは1.0頭 (平年3.9頭) で平年並みであった。	—	—

## 2 果樹

2021年6月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
カンキツ (調査ほ場数:19) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.5% (平年9.0%)、発病葉率0.1% (平年0.8%)、発病果率0.2% (平年0.0%) で平年並みであった。	県内全域	少 115
そうか病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年3.0%)、発病葉率0% (平年0.1%)、発病果率0% (平年0.1%) で平年並みであった。	—	—
黒点病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.8% (平年32.5%)、発病果率0.4% (平年2.4%) で平年並みであった。	県内全域	少 172
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.3% (平年42.5%)、発病果率0.3% (平年1.8%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 287
ミカンハダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率36.8% (平年25.0%)、寄生葉率3.9% (平年3.4%) で平年並みであった。	県内全域	中 57 少 345 402
ミカンサビダニ	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
チャノキイロアザミウマ	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
ナシマルカイガラムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.3% (平年3.5%)、寄生果率0.2% (平年0.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 57
イセリアカイガラムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率11.0% (平年4.5%) で平年に比べ多かった	県内全域	少 115
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.0%)、寄生新梢率0% (平年0.1%) で平年並であった。	—	—
ナシ (調査ほ場数:15) 黒斑病 (二十世紀およびゴールド二十世紀:9)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年31.5%)、発病葉率0% (平年0.1%)、発病新梢率0% (平年1.3%) で平年に比べ少なかった。	—	—
黒星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年12.7%)、発病葉率1.7% (平年0.4%) で平年に比べ多かった。	県内全域	中 22 少 33 計 55
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率46.7% (平年26.0%)、寄生新梢率16.6% (平年2.7%) で平年に比べ多かった。 優占種はワタアブラムシであった。	県内全域	甚多 33 少 11 少 33 計 77

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
ナシ ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年4.0%)、寄生葉率0% (平年0.3%) で平年並みであった。	—	—
ニセナシサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.7% (平年20.7%)、寄生新梢率3.1% (平年3.2%) で平年並みであった。	県内全域	多 22 中 11 少 11 計 44
ハマキムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.7%)、寄生新梢率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—
シンクイムシ類	萩市小川におけるナシヒメシンクイのフェロモントラップによる5月26日～6月25日の誘殺数は、9頭 (平年36.2頭) で平年に比べ少なかった。	—	—
チュウゴクナシキジラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年4.8%)、寄生葉率0% (平年0.1%) で平年並みであった。	—	—
キウイフルーツ (調査ほ場数: 3) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (前年33.3%)、発病葉率4.1% (前年10.9%) であった。	下関市	中 1
果樹全般 カメムシ類 (チャバネアオカ メムシ、ツヤアオカ メムシ、クサギカ メムシ)	予察灯 (県内5か所、5月26日～6月25日合計) における誘殺数は15頭 (平年101頭) で平年に比べ少なかった。 フェロモントラップによるチャバネアオカメムシの誘殺数 (県内4か所、5月26日～6月25日) は129頭 (平年703頭) で平年に比べやや少なかった。	—	—

## 3 野菜

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
野菜、花き類 アブラムシ類	山口市大内の黄色水盤トラップによる6月1日～30日の誘殺数は、178頭 (平年238頭) で平年並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																					
野菜、花き類 ハスモンヨトウ	<p>山口市大内のフェロモントラップによる6月1日～30日の誘殺数は、51頭(平成452頭)で平年に比べ少なかった。 フェロモントラップ(県内5か所)における5月21日～6月20日の誘殺数は1230頭(平成883頭)で平年に比べやや多かった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">フェロモントラップでの誘殺数(頭)</th> </tr> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平成</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>40</td> <td>297</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>147</td> <td>197</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>184</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>667</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>261</td> <td>128</td> </tr> </tbody> </table> <p>※5月21日～6月20日の合計</p>	フェロモントラップでの誘殺数(頭)			地点	本年	平成	周南市熊毛	40	297	山口市阿東	147	197	萩市明木	184	43	下関市清末	667	224	柳井市伊陸	261	128	—	—
フェロモントラップでの誘殺数(頭)																								
地点	本年	平成																						
周南市熊毛	40	297																						
山口市阿東	147	197																						
萩市明木	184	43																						
下関市清末	667	224																						
柳井市伊陸	261	128																						
オオタバコガ	山口市大内のフェロモントラップによる6月1日～30日の誘殺数は、5頭(平成10.8頭)で平年に比べやや少なかった。	—	—																					
シロイチモジヨトウ	山口市大内のフェロモントラップによる6月1日～30日の誘殺数は、11頭(平成11.6頭)で平成並みであった。	—	—																					

お問い合わせ先  
 山口県病害虫防除所  
 TEL (083) 927-4006  
 E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp